

山口県土木工事施工管理基準(農村整備編) 新旧比較表

出来形管理基準及び規格値

新(平成30年度)

旧(平成26年度)

・ため池改修工 堤体工について『段切り』の測定項目・測定基準を追加

新(平成30年度)					旧(平成26年度)				
工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所、摘要	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所、摘要
13編 4章 3節 10条					13編 4章 3節 10条				
堤体工	基準高(V) ・天端基準高 ・コア基準高	±100	線的なものについては施工延長 おおむね20mにつき1箇所 の割合で測定。 上記未満は2箇所測定。	1鋼土の幅は盛土高1m 毎に管理する。 コア幅は、段切り幅を含 めたものとする。 2測定は原則として、水 平距離とするが、法長の 場合は斜距離とする。 3出来形測定と写真は同 一箇所で行う。 4出来形図は横断面 を利用して作成する。	堤体工	基準高(V) ・天端基準高 ・コア基準高	±100	線的なものについては施工延長 おおむね20mにつき1箇所 の割合で測定。 上記未満は2箇所測定。	1鋼土の幅は盛土高1m 毎に管理する。 2測定は原則として、水 平距離とするが、法長の 場合は斜距離とする。 3出来形測定と写真は同 一箇所で行う。 4出来形図は横断面 を利用して作成する。
	堤幅(W) ・天端幅 ・小段幅 ・コア幅	-100				堤幅(W) ・天端幅 ・小段幅 ・コア幅	-100		
	法長(L)	-100				法長(L)	-100		
	段切り ・幅(b) ・高さ(h)又は 法長(l)	-100 -200				[新設]			
	施工延長	-200					施工延長		

山口県土木工事施工管理基準(農村整備編) 新旧比較表

出来形管理写真撮影箇所一覧表

新(平成30年度)

旧(平成26年度)

・ため池改修工 堤体工について『段切り』の撮影項目・撮影頻度を追加

工種	写真管理項目		摘要	工種	写真管理項目		摘要
	撮影項目	撮影頻度 [時期]			撮影項目	撮影頻度 [時期]	
13編 4章 3節 10条				13編 4章 3節 10条			
堤体工	まきだし厚	100mに1回 〔施工中〕		堤体工	まきだし厚	100mに1回 〔施工中〕	
	締固め状況	転圧機械又は土質が変わる毎に1回 〔締固め時〕			締固め状況	転圧機械又は土質が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
	法長 幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕			法長 幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
	段切り状況 幅 高さ又は法長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕			〔新設〕		